

国営かんがい排水事業

あばしりがわ ちゅうおう

「網走川中央地区」

地区の概況

本地区は、北海道オホーツク振興局管内の網走郡美幌町、大空町に位置する2,289haの農業地帯で、もち米を主体とする稻作と、小麦、ばれいしょ、てんさいの畑作3品を主体にたまねぎ、野菜類を加えた畑作による営農が展開されている。

地域で生産されたたまねぎ、ばれいしょは、美幌地方広域農業協同組合連合会（美幌広域連）により、全国各地に向けて出荷されている。



水稻の収穫状況



たまねぎの収穫



美幌地方広域農業協同組合連合会



たまねぎの選果、出荷

地区の現状と課題

基幹施設である西幹線用水路の一部では雪荷重、凍上圧により、コンクリート側壁の傾倒やひび割れ、漏水等が発生している状況にある。

また、西幹線頭首工は、造成後30年以上が経過し、水門設備は標準的な耐用年数（30年）を超過している状況であり、ゲートは漏水が発生している状況にある。

畑作は降雨に依存した営農により作物生産が不安定な状況である。



ゴムの劣化によるゲートの漏水状況



側壁の傾倒状況
(切梁により応急対応)



てんさい干ばつ状況
(H25.7撮影)

事業目的

本地区の営農は、てんさい、ばれいしょ等の畑作物を主体にたまねぎなどの野菜類、水稻を導入した営農が展開されているが、畑作は降雨に依存した営農により作物生産が不安定な状況である。また、水稻は近年の栽培技術に必要な用水手当がされていない。

一方、用水施設は、コンクリートのひび割れ、水路側壁の傾倒等の発生により、農業用水の安定供給に支障を来している。このため、本事業において用水施設の整備を行い、既得水利権の用水再編により、農業用水の安定供給を図るとともに、農業生産性の向上及び農業経営の安定に資するものである。



事業概要

○関係市町村：網走郡美幌町、同郡大空町
○受益面積：2,289ha
(水稻1,082ha、畑1,207ha)
○事業工期：平成29年度～
○主要工事：頭首工（改修）1箇所
用水路 4条 29.8km
(開水路15.9km、管水路13.9km)
○主要作物：水稻、小麦、大豆、小豆、ばれいしょ、
てんさい、たまねぎ、ブロッコリー、
セルリー、にんじん

产地収益力向上に向けた「たまねぎ」の輸出強化

【美幌広域連におけるたまねぎ輸出実績】



美幌広域連では、**近年たまねぎの輸出**にも手がけており、主な輸出先として台湾や韓国へ出荷を増やしている。
たまねぎの安定生産が、**産地収益力**の向上に繋がっている。

地域の特産品



たまねぎ
ドレッシング



にんじん
ジュース



たまねぎ等を用いたカレー



小麦を用いたうどん



ばれいしょ等を用いた
コロッケ